

2023年度 春学期出発 認定留学 募集要項

※コロナ禍の特別派遣に伴う留意事項（必ず目を通すこと）※

感染症に対する対応策の蓄積やワクチン接種が進捗している状況を踏まえ、以下の一定の要件を定め募集を再開します。希望者は留意事項を十分理解し、了承した上で出願してください。

- 受け入れ先で定められている回数のワクチン接種を完了していること（3回目のワクチン接種を完了することを強く推奨する）
- 中期外国語研修の留学先は国際部が指定するアメリカ5大学、カナダ4大学、アイルランド1大学、イギリス1大学、オーストラリア1大学、ニュージーランド1大学、フィリピン1大学から選択すること
- 上記14大学の選定の基準は、出発までに必要なビザを取得する時間を確保でき、かつ、留学先での受入態勢や感染防止対策、授業や滞在先に関する安全項目への対応確認がとれた大学とするが、留学先の受入状況の変化に応じて、行き先を変更する場合もある
- 留学先での授業は対面を予定しているが、状況によってハイブリッドやオンラインに切り替わる可能性がある
- 留学先については「2023年度春学期認定留学(中期外国語研修) 募集先14大学 費用表」を参照すること（設定されたコース以外の受講は認められない）
- 国際部が指定するサポート会社の有料サポートを利用すること（アメリカ・アイルランド・イギリス・オーストラリア・ニュージーランドは株式会社留学ジャーナル、カナダは株式会社ワイルドローパー）。フィリピンは留学サポート会社利用対象外で国際部が出願窓口となる
- 自己都合でなくとも、コロナウィルスを取りまく状況の変化などの理由で渡航前にプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセルに係るすべての費用については自己負担となること
- 「2023年度春学期認定留学(中期外国語研修) 募集先14大学 費用表」に掲載されている情報は現地の受入状況や世界情勢などにより予告なく変更される場合がある

以下、渡航時に係る留意事項が発生する可能性があることを本人及び保証人が理解し、渡航にて生じるすべての負担及び責任を学生本人及び保証人が負うことについて誓約できることを派遣の条件とする。

- 渡航後 渡航中に感染が発覚し滞在先に入居する前に自主隔離が必要になった場合、宿泊施設費用は自己負担となる。
- 帰国後 日本での隔離や入国者健康居所確認アプリ「MySOS」を通じて、日々の健康報告等を行う必要がある。帰国時には必ず最新の情報を確認し、準備を怠らないこと。

オンライン説明会

- ・奨学金説明会 9/30(金) 12:20-13:20
- ・認定留学制度説明会 10/11(火) 12:20-13:20
- ・留学先とサポート会社の紹介 10/12(水) 12:20-13:20(留学先：カナダ、フィリピン)
10/13(木) 12:20-13:20(留学先：上記以外)

◆ZOOM情報（全日共通）

ミーティングID: 875 3967 5724
パスコード : 404300

1. 制度概要（認定留学とは）

制 度	所属学部・研究科の承認を得て留学する制度	
特 徴	留学先の選定・入学手続き・滞在先の手配等、全て本人が行う。	
留学の種類	中期外国語研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学士号を授与する正規大学（accredited university）付属の語学学校で外国語研修を主に行う。 ・ 授業内容は留学先によって異なる。 ・ 一般的に個々の語学レベルに応じた学習ができる。
	専門留学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国の大学・大学院で所属学部・研究科に関係する専門分野について学ぶ。 ・ 受入条件(資格試験の点数等)は留学先によって異なる。 ・ 専門科目を学ぶのに必要な語学レベルが要求される。

注)2023年度春学期の認定留学については、「専門留学」は一般募集せず「中期外国語研修（英語）」のみ留学先を限定して募集する（「専門留学」は一部の外国語学部生のみ出願を受け付ける）。ただし、外国語学部の学生（スタディ・アブロードプログラムでの1年間の渡航がかなわなかった者）で、認定留学「専門留学」を希望する者は、事前に教務センターの外国語学部担当者と応募資格があるかを確認する必要があるため、必ず10月中に教務センターへの相談を行い、本募集要項に定める期間に所定の出願手続きを終えること（専門留学の留学先大学の受入許可書を出願手続き期間【11/7(月)9:00～11/9(水)16:00】までに提出する必要があるため、早めに確認をすること）。

2-1 出願要件（全ての条件を満たしていること）

出願者全員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 留学する時点で本学に1学期以上在学していること 2. 留学期間中に在学していること（休学状態での留学は不可） 3. 留学を希望する大学／付属語学学校から受入許可書を入手していること【専門留学のみ】 4. 単位修得状況が、それぞれ下記に示す条件を満たしていること 5. 大学院生は指導教授の許可を得ていること。また専門職大学院生は出願前に専門職大学院事務グループに相談すること 6. 受け入れ先で定められている回数のワクチン接種を完了していること。 なお、最新の受け入れ先の状況に応じて出発前までに完了していること 7. 誓約書の記載項目について学生及び保証人が承諾し、誓約できること 8. 各キャンパスで4月に実施する健康診断を受診していること (未受診の場合は、大学指定医療機関（有料）で受診していること) 	
学部学生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年次生および今年度編転入学した学生は、今年度30単位以上を修得する見込み（履修登録している）であること。※出願後の審議で了承された場合でも、1年次終了時に30単位を満たさなければ、認定留学を取り消す場合がある。 ・ 2年次生は、1年次終了時に30単位を修得していること。 ・ 3年次生は、2年次終了時に60単位を修得していること。 ・ 4年次生は、3年次終了時に90単位を修得していること。 <p>※ただし、カリキュラムの都合等本人の責によらない特別な事情がある場合はこの限りではない。</p>	
	共通事項	<p>休学していた場合(通算で4学期以内)</p> <p>累積在学期間が1学期の時は15単位、2学期以上のときは1学期につき15を乗じた総単位数を修得していること ※カリキュラムの都合等、本人の責によらない特別な事情がある場合を除く</p>
大学院生 (博士課程 前期課程)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博士課程前期課程の場合、総合情報学研究科及び理工学研究科の大学院生は10単位以上、それ以外の研究科の大学院生は8単位以上修得していること。ただし、博士課程後期課程及び専門職学位課程の場合はこの限りでない。 ・ 1年次生については、今年度上記の通り単位を修得する見込み（履修登録済）のこと。 	
大学院生 (博士課程 後期課程)	単位修得条件	<p>なし (ただし、指導教授の推薦状を出願時に提出すること)</p>

2-2 留学先

今回の募集では、出発までに必要なビザを取得する時間を確保でき、かつ、留学先での受入態勢や感染防止対策、授業や滞在先に関する安全項目への対応確認がとれているアメリカ・カナダ・アイルランド・イギリス・オーストラリア・ニュージーランド・フィリピンにおける以下の留学先に限定し、受け入れ先で定められている回数のワクチン接種完了者を対象として募集する。(ただし、留学予定国の入国条件が変更される可能性があることをふまえ、3回目のワクチン接種を完了する事を強く推奨する。)

また、株式会社留学ジャーナルまたは株式会社ワイルドローバーの留学サポート(有料)の利用を必須とする。フィリピンはサポート会社利用の対象外とし、国際部の指示のもと学生自身が手続きを行うこと。

【2023年度春学期 認定留学(中期外国語研修)先一覧】

- ・費用には①現地大学・学校での授業料、②住居費、③各種申請費、④雑費を含む。
- ・詳細は「2023年度春学期認定留学(中期外国語研修)募集先14大学費用表」を参照すること

※スケジュールおよび費用はあくまでも予定です。(2022年9月12日時点)

留学先 (★:JASSO 奨学金対象)	滞在方法 (HS: ホーム ステイ 滞在)	学期数	費用	プログラム期間	入国時の対応
★カルフォルニア大学 イーストベイ校 (アメリカ)	HS	1 学期 2 学期	207 万円 (★40 万円) 390 万円 (★72 万円)	14 週間 (2023 年 3 月 8 日~7 月 21 日) 28 週間 (2023 年 3 月 8 日~12 月 8 日) *授業時間:週 22 時間	ワクチン接種 3 回要
デラウェア大学 (アメリカ)	HS	1 学期 2 学期	186 万円 451 万円	15 週間 (2023 年 5 月 1 日~8 月 18 日) 37 週間 (2023 年 5 月 1 日~2024 年 2 月 16 日) *授業時間:週 20 時間	ワクチン接種 2 回要
ペンシルバニア大学 (アメリカ)	HS	1 学期 2 学期	220 万円 434 万円	14 週間 (2023 年 4 月 27 日~8 月 18 日) 28 週間 (2023 年 4 月 27 日~12 月 15 日) *授業時間:週 20 時間	ワクチン接種 3 回要
サウスカロライナ大学 (アメリカ)	寮	1 学期 2 学期	158 万円 314 万円	15 週間 (2023 年 3 月 8 日~7 月 14 日) 30 週間 (2023 年 3 月 8 日~ 12 月 15 日) * 授業時間:週 20 時間	ワクチン接種 2 回要
ポートランド州立大学 (アメリカ)	HS	1 学期 2 学期	166 万円 302 万円 451 万円	11 週間 (2023 年 4 月 3 日~6 月 14 日) * 授業時間:合計 240 時間 19 週間 (2023 年 4 月 3 日~8 月 17 日) * 授業時間:合計 474 時間 30 週間 (2023 年 4 月 3 日~12 月 6 日) * 授業時間:合計 720 時間	ワクチン 2 回接種要
セント・メアリーズ大学 (カナダ) ※募集枠 6 名	HS	1 学期 2 学期	122 万円 239 万円 297 万円	16 週間 (2023 年 5 月 1 日~8 月 18 日) 32 週間 (2023 年 5 月 1 日~2023 年 12 月 15 日) 40 週間 (2023 年 5 月 1 日~2024 年 3 月 1 日) * 授業時間:週 25 時間	ワクチン接種 2 回要
ゲルフ大学 (カナダ) ※募集枠 3 名	HS	1 学期 2 学期	129 万円 191 万円 247 万円 310 万円	14 週間 (2023 年 3 月 6 日~6 月 23 日) 21 週間 (2023 年 3 月 6 日~8 月 17 日) 28 週間 (2023 年 5 月 8 日~12 月 14 日) 35 週間 (2023 年 3 月 6 日~2023 年 12 月 14 日) * 授業時間:週 20 時間	ワクチン接種 2 回要

★ウィニペグ大学 (カナダ) ※募集枠 15 名	HS	【語学】 1 学期	100 万円	14 週間 (2023 年 5 月 8 日～8 月 18 日)	ワクチン接種 2 回要
		2 学期	218 万円	28 週間 (2023 年 5 月 8 日～12 月 15 日)	
		【職場体験】 1 学期	174 万円 (★48 万円)	21 週間 (語学 18 週+職場体験 3 週) (2023 年 3 月 6 日～8 月 18 日)	
		2 学期	282 万円 (★80 万円)	35 週間 (語学 32 週+職場体験 3 週) (2023 年 5 月 8 日～2024 年 2 月下旬) * 授業時間: 週 23 時間	
カルガリー大学 (カナダ) ※募集枠 25 名	HS	1 学期	87 万円	13 週間 (2023 年 4 月 24 日～7 月 21 日) * 授業時間: 合計 275 時間	ワクチン接種 2 回要
		2 学期	200 万円	17 週間 (2023 年 4 月 24 日～9 月 1 日) * 授業時間: 合計 375 時間 30 週間 (2023 年 4 月 24 日～12 月 15 日) * 授業時間: 合計 650 時間	
ダブリンシティ大学 (アイルランド)	HS	1 学期	107 万円	15 週間 (2023 年 3 月 20 日～6 月 30 日)	ワクチン接種不要
		2 学期	202 万円	32 週間 (2023 年 4 月 17 日～11 月 24 日) * 授業時間: 週 20 時間	
カンタベリークライスト チャーチ大学 (イギリス)	HS	1 学期のみ	116 万円	12 週間 (2023 年 4 月 18 日～7 月 21 日)	ワクチン接種不要
			177 万円	19 週間 (2023 年 4 月 18 日～9 月 8 日) * 授業時間: 週 21 時間	
オークランド工科大学 (ニュージーランド)	HS	1 学期	127 万円	16 週間 (2023 年 3 月 6 日～6 月 23 日)	ワクチン接種 2 回要
			157 万円	20 週間 (2023 年 3 月 6 日～7 月 21 日)	
		2 学期	254 万円	33 週間 (2023 年 4 月 3 日～11 月 17 日)	
			292 万円	38 週間 (2023 年 4 月 3 日～12 月 22 日) * 授業時間: 週 21 時間	
★サザンクロス大学 (オーストラリア)	HS	1 学期	130 万円 (★28 万円)	16 週間 (2023 年 4 月 24 日～8 月 11 日)	ワクチン接種不要
		2 学期	175 万円 (★42 万円) 319 万円 (★70 万円)	22 週間 (2023 年 3 月 6 日～8 月 11 日) 41 週間 (2023 年 4 月 24 日～2024 年 2 月 24 日) * 授業時間: 週 20 時間	
★エンデラン大学 (フィリピン)	寮	1 学期のみ	【語学】 88 万円	12 週間 (2023 年 3 月 20 日～6 月 9 日)	ワクチン接種 2 回要
			113 万円	16 週間 (2023 年 3 月 20 日～7 月 7 日)	
			139 万円	20 週間 (2023 年 3 月 20 日～8 月 4 日)	
			【インターン】 110 万円 (★28 万円)	16 週間 (語学 12 週+インターンシップ 4 週) (2023 年 3 月 20 日～7 月 7 日)	
			136 万円 (★35 万円)	20 週間 (語学 16 週+インターンシップ 4 週) (2023 年 3 月 20 日～8 月 4 日)	
				* 授業時間: 週 30 時間	

★JASSO奨学金は、日本学生支援機構「海外留学支援制度」です。詳細はP.6～7をご確認ください。
 ※カナダ4大学については募集定員を設けています。定員を超える出願があった場合、抽選とします。

【2023年度春学期 認定留学（専門留学）要件】

- ・専門留学はスタディ・アブロードプログラムで留学中の外国語学部生の内、応募資格のある者のみ。
- ・留学先大学は学士号を授与する正規大学。（語学学校不可）
- ・授業期間および授業時間は、合計で10週以上、合計240時間以上（1学期留学）、合計20週以上、合計480時間以上（2学期留学）

3-1 出願の流れ

2022年 9月 26日（月） 募集要項公開

2022年10月 28日（金） 催行判断

2022年11月 7日（月） 9：00～11月9日（水） 16：00 出願手続き期間（催行する場合）

※外務省の「危険情報」や「感染症危険情報」レベルが変わった場合、催行可否判断後であっても、渡航前にプログラムを中止する場合がある。

3-2 出願方法

登録期間	出願手続きA～Bを 2022年11月7日(月) 9:00 ～ 2022年11月9日(水) 16:00 までに完了すること 出願手続きCを 2022年11月7日(月) 9:00 ～ 2022年11月11日(金) 16:00 までに完了すること
出願手続 A	●登録場所：インフォメーションシステム「申請・アンケート」内の 「2023年度 春学期 認定留学 申込フォーム(出願手続A)」 締切時刻直前はアクセス数が増えるため、完了までに時間がかかる場合がある。また締切時刻を過ぎると入力途中でもシステムが自動的にシャットダウンするので申請には時間に余裕をもって進めること。入力可能時間は1回につき60分間、一時保存不可。申込フォームには以下の項目が含まれるため、事前確認または情報収集したうえで登録すること。 <入力内容(一部抜粋)> <ul style="list-style-type: none">・希望する留学先大学名・期間・教務センターへの相談の有無、および窓口担当者名 (相談していない場合、窓口担当者名が分からない場合は出願受付不可)・留学期間を十分カバーするだけの残存期間のあるパスポートの番号と有効期限・既往症・障がいの有無と留学中の治療・配慮の必要性・留学の動機および目的（①～⑤を含めた900字程度のエッセイ）<ul style="list-style-type: none">①語学に関する成果目標(180字)②留学中に経験したいこと（180字）③これまでの人生において、困難を克服した経験とそこから得たこと（180字）④この留学を通してどんな自分になりたいか（180字）⑤留学成果を将来の進路やキャリアにどのように生かしたいか（180字） 登録完了後、入力内容に不備があれば国際部から申請アンケートに登録された電話番号または個人伝言のいずれかの方法で連絡する。不足書類・情報の提出がない場合、出願を受け付けない。 ※募集要項表紙に記載のあるオンライン説明会のうち「認定留学制度説明会」は必ず参加または動画視聴をすること。また希望留学先の詳細については「留学先とサポート会社の紹介」のいずれかに参加して注意事項を確認すること

	<p>※カナダ4大学は募集定員があるため、定員を超える出願があった場合は抽選とする。よってカナダに限り第1希望から第4希望まで申し込むことができ、抽選の結果第1希望に外れた方は、第2希望から順に割り振られることになる。カナダ4大学すべて出願者数が達した場合、カナダへの留学はできなくなるため、カナダ以外の留学先を希望し、同時に申し込むこと。いずれの抽選にも外れた際の出願期間終了後の追加申し込みは不可。</p> <table border="1" data-bbox="352 293 1441 539"> <tr> <td data-bbox="352 293 895 539"> <p>例1:カナダ4大学のみ希望ケース (希望する大学全て抽選に外れた際は留学しないとみなす) 第1希望:ゲルフ大学 第2希望:セント・メアリーズ大学 第3希望:カルガリー大学 第4希望:ウィニペグ大学 第5希望(カナダ以外):なし</p> </td> <td data-bbox="895 293 1441 539"> <p>例2:カナダの大学とカナダ以外を希望ケース (希望する大学全て抽選に外れた際は第5希望大学に留学するとみなす) 第1希望:ゲルフ大学 第2希望:セント・メアリーズ大学 第3希望:カルガリー大学 第4希望:なし 第5希望(カナダ以外):ダブリン大学</p> </td> </tr> </table> <p>※募集定員を超える申し込みがあった留学先については、11/10に抽選結果を個人伝言で発表する。割り振られた留学先のキャンセルは不可。</p>	<p>例1:カナダ4大学のみ希望ケース (希望する大学全て抽選に外れた際は留学しないとみなす) 第1希望:ゲルフ大学 第2希望:セント・メアリーズ大学 第3希望:カルガリー大学 第4希望:ウィニペグ大学 第5希望(カナダ以外):なし</p>	<p>例2:カナダの大学とカナダ以外を希望ケース (希望する大学全て抽選に外れた際は第5希望大学に留学するとみなす) 第1希望:ゲルフ大学 第2希望:セント・メアリーズ大学 第3希望:カルガリー大学 第4希望:なし 第5希望(カナダ以外):ダブリン大学</p>
<p>例1:カナダ4大学のみ希望ケース (希望する大学全て抽選に外れた際は留学しないとみなす) 第1希望:ゲルフ大学 第2希望:セント・メアリーズ大学 第3希望:カルガリー大学 第4希望:ウィニペグ大学 第5希望(カナダ以外):なし</p>	<p>例2:カナダの大学とカナダ以外を希望ケース (希望する大学全て抽選に外れた際は第5希望大学に留学するとみなす) 第1希望:ゲルフ大学 第2希望:セント・メアリーズ大学 第3希望:カルガリー大学 第4希望:なし 第5希望(カナダ以外):ダブリン大学</p>		
<p>出願手続 B</p>	<p>出願手続A終了後、</p> <p>①出願希望者は以下の URL から出願書類を「ダウンロード」し、出願準備をすること 出願書類(関大 LMS/2023 年度春学期 認定留学) https://kulms.tl.kansai-u.ac.jp/webclass/login.php?group_id=3cd30ef4e13483bd024be5d2452f7f51</p> <p>②「ダウンロード」後、必要書類を関大 LMS へ「アップロード」する (※関大 LMS の操作方法は P. 15~16 を参照)</p> <p>不備書類は受け付けない。提出前に不備がないことを再確認すること。 万が一不備があった場合、申請アンケートに登録された電話番号または個人伝言のいずれかの方法で連絡する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 提出先: インフォメーションシステム「関大 LMS」内 「<u>2023年度春学期 認定留学</u>」 → 「<u>出願書類提出</u>」 ● 提出物 <ul style="list-style-type: none"> ①誓約書 (書式は関大 LMS からダウンロード) 記載事項を確認のうえ、必要事項を記入すること (P. 12~14 のサンプル参照) ②新型コロナワクチン接種記録書 ワクチン接種が義務付けられている国に留学する場合のみ (アメリカ・カナダ・ニュージーランド・フィリピンは提出すること) ※現時点では接種記録書の提出を必要としない国に関しても、状況が変われば提出が必要となる場合もある。 ③留学先大学の「受入許可書」※<u>専門留学のみ必要</u> 外国語学部生の専門留学の場合のみ提出が必要。「受入許可書」が未入手の場合、留学サポート会社が発行する「引受確認書」、または留学先大学とのメールのやりとりのいずれかを提出すること 		
<p>出願手続 C</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>留学サポート会社への申込み</u> ※<u>中期外国語研修のみ必要 (フィリピン以外)</u> 株式会社ワイルドローバー、株式会社留学ジャーナルへの申込方法は「費用表」内の各会社案内に記載されている情報を熟読の上、所定の QRコードから期日までに申し込むこと (※株式会社留学ジャーナルについては申込みと同時にサポート費用の振込みが必要)。 ※エンデラン大学に出願された場合、後日国際部から出発までの手順について連絡する。 <p>申込期日: 2022年11月7日(月)9:00 ~ 2022年11月11日(金) 16:00まで</p>		
<p>認定留学に係る審査および審査結果発表</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際部からの報告に基づき、所属学部教授会または研究科委員会で審査の上で決定する ● 結果通知は、2023年1月の予定 (個人伝言で通知) 		

4. 経費、学費、教学上の措置

経費	留学先の授業料、住居費、各種申請料、渡航費、海外旅行包括保険、留学サポート費用、その他生活費等必要経費は全て本人負担																						
支払いの タイミング (予定)	<p>●学内出願時点 留学サポート費用49,500円～69,300円(税込み)</p> <p>●海外大学への申込時点</p> <p>①申込金 (Enrollment fee)</p> <table border="0"> <tr> <td>カナダ</td> <td>CA\$100～200 (約11,000～22,000円)</td> <td>返金不可</td> </tr> <tr> <td>アメリカ</td> <td>US\$150 (約21,000円)</td> <td>返金不可</td> </tr> <tr> <td>アイルランド</td> <td>EUR€100 (約15,000)</td> <td>返金不可</td> </tr> <tr> <td>イギリス</td> <td>GBP£0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オーストラリア</td> <td>AU\$240 (約24,000円)</td> <td>返金不可</td> </tr> <tr> <td>ニュージーランド</td> <td>NZ\$220 (約20,000円)</td> <td>返金不可</td> </tr> <tr> <td>フィリピン</td> <td>US\$150 (約21,000円)</td> <td>一部返金可</td> </tr> </table> <p>②授業料 (Tuition fee) (1ターム分～受講期間分) 一部返金可</p> <p>●受入許可証 (Acceptance letter) 受領後</p> <p>①Visa申請費用 返金不可</p> <p>②航空券費用 一部返金不可 (各航空会社のキャンセルポリシーによる)</p> <p>●出発2か月前ごろ</p> <p>① 住居費 (Accommodation fee) (1ターム分～滞在期間分) 一部返金可</p> <p>② 授業料 (Tuition fee) (1ターム分～受講期間分) など 一部返金可</p>		カナダ	CA\$100～200 (約11,000～22,000円)	返金不可	アメリカ	US\$150 (約21,000円)	返金不可	アイルランド	EUR€100 (約15,000)	返金不可	イギリス	GBP£0		オーストラリア	AU\$240 (約24,000円)	返金不可	ニュージーランド	NZ\$220 (約20,000円)	返金不可	フィリピン	US\$150 (約21,000円)	一部返金可
カナダ	CA\$100～200 (約11,000～22,000円)	返金不可																					
アメリカ	US\$150 (約21,000円)	返金不可																					
アイルランド	EUR€100 (約15,000)	返金不可																					
イギリス	GBP£0																						
オーストラリア	AU\$240 (約24,000円)	返金不可																					
ニュージーランド	NZ\$220 (約20,000円)	返金不可																					
フィリピン	US\$150 (約21,000円)	一部返金可																					
関西大学の学費	<ul style="list-style-type: none"> 学期ごとに認定留学生在籍料10万円を本学に納入 留学する学期の授業料・教育充実費および実験実習料を全額免除 																						
教学上の措置	単位認定	所属学部・研究科の審査を経て一定範囲内で認定																					
	修業年限への算入	認定留学期間は所定の期間、休学ではなく本学の在学年数に算入されるため、学部学生の場合、留学期間を含めて合計4年間で卒業することも可能な場合もある。																					

5. 奨学金など

●日本学生支援機構 2022年度海外留学支援制度(奨学金制度) 採択済み

対象	2023年度春学期に以下の大学で中期外国語研修を行う者 <ul style="list-style-type: none"> ウィニペグ大学 (職場体験・1学期間) サザンクロス大学(ボランティア・1学期間(3月始まり)) カリフォルニア大学イーストベイ校(ボランティア・1～2学期間) エンデラン大学(インターンシップ・1学期間)
支給額	<ul style="list-style-type: none"> ウィニペグ大学：月額8万円×留学月 サザンクロス大学：月額7万円×留学月 カリフォルニア大学イーストベイ校：月額8万円×留学月 エンデラン大学：月額7万円×留学月 渡航支援金 32万円 (家計の年収300万円以下の者のみ該当/出発前支給)
応募基準	<ul style="list-style-type: none"> 日本国籍を有する者、日本への永住が許可されている者。 2022年度JASSO第二種奨学金の家計基準を目安として、その基準を超えない者を優先 (超えている場合も受給できる可能性あり) 前年度の成績評価係数が2.30以上 (3.00満点) の者。 ※GPAではありません。別途計算する必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> TOEIC L&R 400以上、英検準2級、GTEC168点相当以上のスコアが必要。出願時にいずれかの証明書を提出すること。 ⇒学内で審査し、受給者を決定。
申込方法	11月下旬頃に対象プログラム出願者全員に案内する
選考結果の通知	可否に関わらず個人伝言にて連絡

●日本学生支援機構 2023年度海外留学支援制度(奨学金制度) 申請中

対 象	2023年度春学期に以下の大学で中期外国語研修を行う者 ・ウニペグ大学（職場体験・2学期間） ・サザンクロス大学(ボランティア・1または2学期間(4月始まり))
支給額	・ウニペグ大学：月額8万円×留学月 ・サザンクロス大学：月額7万円×留学月 渡航支援金 32万円（家計の年収300万円以下の者のみ該当/出発前支給）
応募基準	・日本国籍を有する者、日本への永住が許可されている者。 ・2023年度JASSO第二種奨学金の家計基準を目安として、その基準を超えない者を優先（超えている場合も受給できる可能性あり） ・前年度の成績評価係数が2.30以上（3.00満点）の者。 ※GPAではありません。別途計算する必要があります。 ・TOEIC L&R 400以上、英検準2級、GTEC168点相当以上のスコアが必要。出願時にいずれかの証明書を提出すること。 ⇒学内で審査し、受給者を決定。
申込方法	2023年2月中旬頃（予定）に対象プログラム出願者全員に案内する
選考結果の通知	可否に関わらず個人伝言にて連絡

●その他の奨学金

「海外学び情報サイト/GLOBAL NAVI」の最新情報を確認して下さい。

- ・「フクシマグローバル奨学金」（10/28学内締切）



●認定留学特別援助金

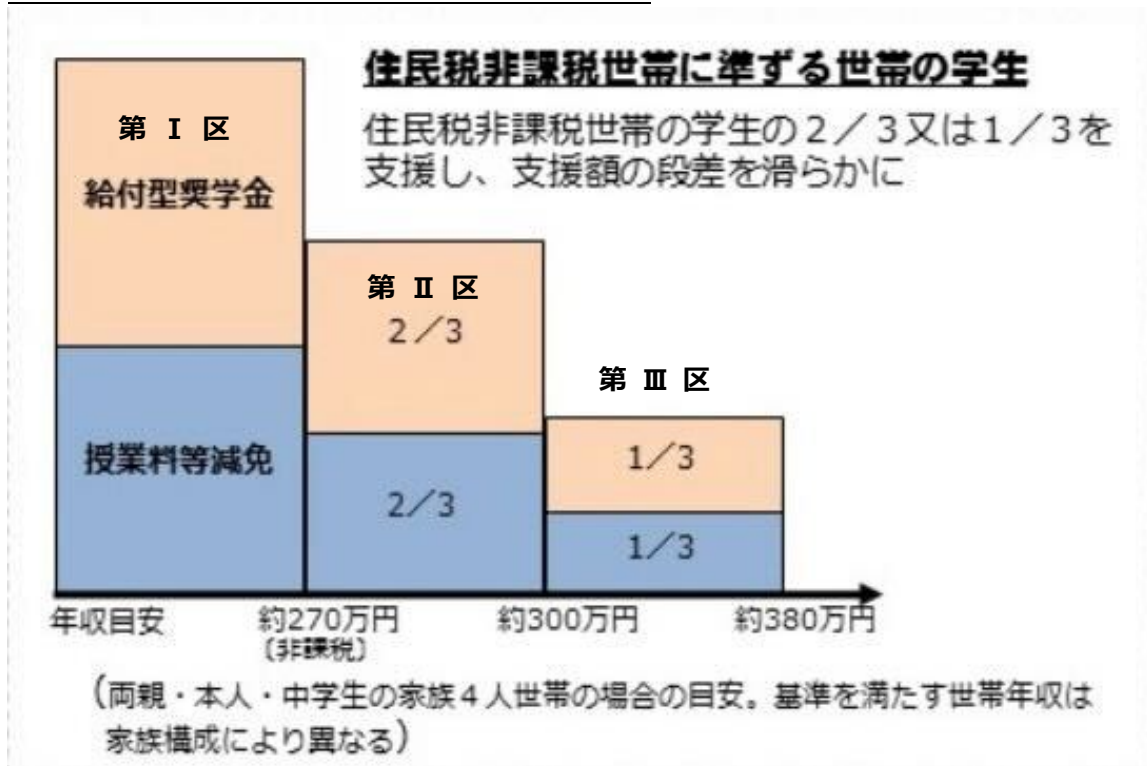
奨学支援グループが扱っている「国の修学支援新制度」（以下「新制度」）に申請、またはすでに新制度で奨学金を受給している学生が認定留学に参加する場合に受給できる奨学金です。詳細は次ページにて確認してください。

認定留学特別援助金について

1. 認定留学特別援助金とは

奨学支援グループが扱っている「国の修学支援新制度」（以下「新制度」）に申請、またはすでに新制度で奨学金を受給している学生が認定留学に参加する場合に受給できる奨学金です。認定留学中は授業料が全額免除（ただし在籍料として1学期あたり10万円の納入が必要）になり、新制度により減免対象となる授業料が発生しないため、「授業料等減免（2.の表、青の部分）」は対象外となりますが、その代わりに関西大学が本来減免される予定だった額の相当額を認定留学特別援助金として支給するものです。

2. 奨学支援新制度による給付型奨学金および授業料減免額



【参考：2020年度資料】

世帯の所得金額に基づく区分	給付奨学金		授業料減免（年額） （学期末に還付） →認定留学特別援助金での支援額
	自宅通学（月額）	自宅外通学（月額）	
第 I 区分	38,300円 (42,500円)	75,800円	700,000円
第 II 区分	25,600円 (28,400円)	50,600円	460,000円
第 III 区分	12,800円 (14,200円)	25,300円	230,000円

※赤枠内が認定留学特別援助金の支給額となり、1学期間の留学であれば支給額は上記の半額となります。

※認定留学中の給付奨学金（上記オレンジの部分）は奨学支援グループが取り扱います。

3. 注意事項とスケジュール

【①注意事項 ※必ず確認すること】

○認定留学特別援助金の支給スケジュールは、基本的に新制度のスケジュールに準じています。（多少前後する可能性あり）

○今後「国の修学支援新制度」に申請予定の人は、自分が要件に当てはまるか、各区分の基準や奨学金額など、詳細は奨学支援グループの【修学支援新制度 募集要項】を確認してください。

○「新制度」は奨学支援グループ、「認定留学特別援助金」は国際部と担当窓口が異なりますので注意してください。

○認定留学出発時点で、すでに修学支援新制度の奨学生として一度は内定されている必要があるため、新規申請の場合は遅くとも出発の前学期までに出願する必要があります。

○適格判定で不合格となり、「国の修学支援新制度」および「認定留学特別援助金」の対象者から外れた場合は、国際部から認定留学特別援助金の申請に関する連絡はしません。

○自分が認定留学特別援助金の対象者であっても、上記スケジュールの期限内に国際部まで申請書の提出がない場合は援助金の支給はできませんので、留学中も国際部からの連絡をこまめに確認するようにしてください。

○認定留学特別援助金は1学期ごとの申請が必要なため、2学期間留学の場合は国際部に2回申請する必要があります。

【②スケジュール】（担当部署/各種書類提出先 赤：奨学支援グループ 青：国際部）

春学期出発の場合（修学支援新制度には前年度秋までの申請が必要）

2～4月	留学出発
4月	適格判定結果通知（継続/成績） ※判定結果が不合格となれば、援助金支給不可
5～7月	
8月	特別援助金受給申請の方法に関する連絡
9月	特別援助金受給申請書提出（初旬締切）
10月	認定留学特別援助金支給

秋学期出発の場合（修学支援新制度には当年度春までの申請が必要）

8～10月	留学出発
10月	適格判定結果通知（継続/家計） ※判定結果が不合格となれば、援助金支給不可
11～12月	
1月	特別援助金受給申請の方法に関する連絡
2月	認定留学特別援助金受給申請書提出（初旬締切）
3月	認定留学特別援助金支給

4. 受給パターン

※以下の例は、すでに国の修学支援新制度に採用されていることを前提とする

①第Ⅰ区分で、2022年度秋学期から1学期間認定留学する場合

→認定留学特別援助金：350,000円 申請時期：2023年2月初旬 受給時期：2023年3月末頃

②第Ⅱ区分で、2023年春学期から1学期間認定留学する場合

→認定留学特別援助金：230,000円 申請時期：2023年9月初旬 受給時期：2023年10月頃

③第Ⅲ区分で、2023年度秋学期から2学期間留学する場合

→認定留学特別援助金：115,000円×2学期分

申請時期：2024年2月初旬、9月初旬 受給時期：2024年3月末頃、10月頃

6. 注意事項

(1) 出願時に4年次生の者が4年間で卒業を考えている場合

- 学部のカリキュラムにより可否があるため、履修状況など教務事務担当者にあらかじめ相談すること
- 秋学期にかけて留学する場合は、単位認定及び学習成果報告の関係上、必ず1月末までに帰国し、所定の手続きを完了すること

(2) 留学中の単位認定や卒業までの単位修得について

- 出願前に、各自下記の各キャンパスの教務担当窓口であらかじめ確認すること。相談履歴がない場合、出願できない。
- 特に3、4年次に留学する場合、留学期間と専門演習の申請手続および履修期間に留意する必要があるため、必ず事前に教務事務担当者に相談すること

千里山キャンパスの学生：教務センター

Email: kyomujimu@ml.kandai.jp

高槻キャンパスの学生：総合情報学部オフィス

Email: k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミュージックキャンパスの学生：ミュージックオフィス

Email: safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパスの学生：堺キャンパス事務室

Email: sakail@ml.kandai.jp

(3) 編・転入生の出願

留学終了後の単位認定において条件があるので出願前に必ず教務事務担当に確認すること

(4) 出発前の留学取消について

プログラム参加者は、次の事項を全て遵守すること。遵守できない者は、留学の成業を期待できないものとして、所属学部・研究科に通達したうえで、留学を取り消すことがある。なお、その際、手配済の航空運賃や宿舍などの各種手配のキャンセルに伴う費用は自

① 負担とする。

① 全ての留学オリエンテーション・レディネスセミナー(P.11 参照)へ出席すること。

授業との重複がある場合は授業を優先すること。アルバイト等、授業以外での欠席は認めない。

① 全ての各種提出物等を定められた期日までに提出・処理すること

① 上記項目についてやむを得ない事情により対応できない場合は、事前に必ず申し出た上で国際部からの指示を受けること

(5) 留学中・帰国後の提出書類

- 「学習状況報告書」「帰国届」「単位認定願」などは所定の期間内に提出すること
- 手続きを怠ったときは、学籍上、「認定留学」が出発した学期に遡って取り消され、改めて当該学期の学費が請求される場合がある

(6) 海外旅行包括保険および危機管理サービスへの加入について

- 国際部が所管する留学プログラムで留学する学生は、出発から帰国までの本学指定の海外旅行包括保険（以下、「本保険」という）および危機管理サービス費への加入を義務付けている（料金目安：危機管理サービス加入料を含む/6カ月で海外旅行包括保険料：60,000円 + 関大TRS：10,500、12カ月で海外旅行包括保険料：125,000円 + 関大TRS：19,500円）。本保険は、包括契約による割引が適用され、大幅な費用負担の軽減も図られている。なお、本保険に加入した場合であっても、留学先大学から現地の健康保険や医療保険への加入を求められる場合もある。既往症の有無や事案によっては補償に制限があるため、保険会社に相談すること

海外旅行包括保険取扱会社：ジェイアイ傷害火災保険株式会社

危機管理サービス取扱会社：株式会社JTB

※本保険の保険料は、前年の事故損害件数や補償額により変動する。

- 上記に加えて、関西大学では日本アイラック安心サポートデスクの「緊急時安否確認システム(プロ・ファインダー)」の加入を義務付け、有事の際の安否確認など危機対応を行います。システムに関する費用については、大学負担であるため、留学生個人による支払いは不要。

(7) TOEIC L&R IP テストの受験について(予定)

出発前および帰国後に関西大学内で実施される TOEIC L&R IP テストを受験すること(検定料への支援あり)。オンラインでの受験期間については別途お知らせする。

7. 出願後に参加が必要な各種オリエンテーション等について

国際部が所管するプログラムを利用して留学をする学生は、留学前レディネスに関する講義およびオリエンテーションへの参加を必須とする。そのため、出願後これらの参加状況が不良な場合は、留学許可を取り消すことがあるので十分注意すること。

(現時点で開催を予定しているラインナップは以下の通り。詳細は確定次第、対象者に個人伝言で通知する)

留学前オリエンテーション・セミナー(出席必須)

日程	時間	開催形態	内容
11月24日(木)	18:00~20:00	オンライン	留学準備オリエンテーション
11月30日(水)	18:00~20:00		海外体験をキャリアに活かす目標確認ワークショップ
12月7日(水)	18:00~20:00		留学前に知っておきたいジェンダー・人種と交差性の話
12月14日(水)	18:00~20:00		メンタルヘルスセミナー+海外旅行保険説明会
12月21日(水)	18:00~20:00		危機管理オリエンテーション
1月19日(木)	18:00~20:00		出発前オリエンテーション

コロナ禍における特別派遣に係る誓約書

関西大学国際部長 殿

私は、**認定留学プログラム**（以下、留学プログラムという。）に参加するにあたり、次の事項を遵守することを誓約いたします。なお、誓約書に反する行為を行った場合、関西大学学部学生留学規程および関西大学大学院学生留学規程第11条に基づき、留学が取消または短縮されることを了承いたします。

- 1 留学プログラムの趣旨を十分理解し、事前・事後のオリエンテーション期間中も含めて学業に専念すること。
- 2 留学に係る宿舎の選択及び契約、ビザの取得、航空券の手配及び留学中の授業や生活など日常的課題に関する事項を、自己の責任において行うこと。トラブルが発生した場合、留学サポート会社利用者は、留学サポート会社と密に連絡を取って問題解決に努めること。
- 3 期日までに必要書類を提出しない、必要な手続きを行わない、オリエンテーション・レディネスセミナーに参加しない等、派遣生としてふさわしくない素行上の不良が確認された場合、警告が与えられ、警告後も改善が見られない場合は、認定留学を取り消すこと。
- 4 「学習状況報告書(中間報告・最終報告)」「帰国届」「単位認定願」などは必ず所定の期間内に提出すること。
- 5 渡航期間中は滞在国の法令、研修先大学の定める規則、指導教員・担当者等の指示に従い、かつ日本の法令や本学の学則等規程に反することのないよう、本学学生としての自覚と責任において行動すること。
- 6 本学の留学プログラムを通じて留学する学生の安全対策として、外務省海外安全ホームページにて発表される「危険情報」・「感染症危険情報」の4つのカテゴリーおよび本学の催行判断基準に基づき対策を講じる。渡航先の治安状況等予期しない事態によって、留学プログラムが急遽中止または即時帰国となった場合、本学の指示に速やかに従うこと。
- 7 留学先の国・地域が新型コロナウイルス感染症の影響により、外務省による感染症危険情報レベル1（十分注意してください）またはレベル2（不要不急の渡航取り止め）であることを理解しており、そのうえで渡航を希望し、渡航によって生じるすべての負担及び責任を学生本人及び保証人が負うこと。
- 8 原則として、出発前までに新型コロナウイルスのワクチン接種を完了し、必要に応じ接種証明書等が提出できること。（3回の接種を強く推奨）
- 9 派遣先大学によるコロナワクチン接種の義務付け、接種証明の提示、定期的なPCR検査の義務付け、現地での行動制限、ワクチン接種に起因するリスクを学生本人及び保証人が理解し、その責任を学生本人及び保証人が負うこと。
- 10 留学中における新型コロナウイルス感染症への感染については、自らの責任として対処すること。
- 11 裏面〔特別派遣に係る条件・基準〕にある「渡航時における留意事項」を確認し、内容について理解していること。
- 12 留学学期途中に帰国を余儀なくされた場合、学期途中から関西大学での科目履修ができないことを承知していること。
- 13 渡航期間中は体調管理を含め自らの故意または過失により生じさせた損害や事故について、各自がその責任を負うこと。
- 14 留学に際しては、出発日から帰国日まで本学指定の海外旅行包括保険および危機管理支援サービス（関大 TRS）へ加入すること。なお、本学指定の海外旅行保険に加入した場合であっても、留学先大学から現地保険に加入することを求められた場合は、双方の保険に加入すること。
- 15 緊急時における安否確認対応のため、関西大学が加入する日本アイラック安心サポートデスクの「緊急時安否確認システム（プロ・ファインダー）」へ学生本人の渡航に関する個人情報を提供されることに同意すること。また有事の際には、同システムまたは本学からの安否確認連絡に速やかに対応すること。
- 16 渡航期間中に、疾病・事故等があった際、保険ではカバーできず追加費用（例えば、家族の現地への渡航費等）が発生する場合もあることについて事前に保証人の了解を得、その支払いについて学生本人及び保証人がその責任を負うこと。
- 17 自己都合でなくとも、何らかの理由で渡航前にプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセルに係るすべての費用については自己負担となること。
- 18 渡航期間中は、車両（自動二輪車を含む）の運転を行わないこと。
- 19 渡航期間中に、留学プログラムで定める滞在先（滞在都市）以外に旅行・滞在する場合は、事前に本学に届け出ること。
- 20 留学先における住所・連絡先に変更がある場合は、事前に本学に届け出ること。
- 21 留学国以外への渡航をしないこと。留学をやむを得ない理由により途中で中止し、帰国する場合は、事前に本学に届け出ること。ただし、留学中の転校は認めない。
- 22 既往症については、海外旅行包括保険の補償を受けられないことを理解すること。

以上

年 月 日

学籍番号

学生署名

印

保証人は、上記事項を確認し、これを学生本人が遵守することを保証します。

保証人署名

印

(学生署名欄の印鑑とは別の印鑑で捺印してください)

【日本での緊急連絡先】 ※変更になった場合はすみやかにその旨を届けること

氏名：

(本人との続柄)

連絡先（携帯等）：

[2023年度春学期 認定留学プログラム（特別派遣）に係る条件・基準]

以下の条件をすべて満たすこと。

- 渡航先への入国について、日本(あるいは所在国)からの入国制限がなく、入国・トランジットに必要な査証申請・発行が可能であるなど、渡航ができること
- 留学先の大学が2023年度春学期に留学生の受入を許可し、かつ対面授業やオンライン授業が実施されていること
- 学生本人及び保証人が特別派遣による渡航を強く希望していること
- 本学所定の誓約書（特別派遣に関する内容含む）に学生本人及び保証人が署名・捺印し、提出すること
- 学生本人及び保証人が、コロナ禍において渡航先の国・地域における外務省の「感染症危険情報」のレベル1・レベル2の国・地域への渡航に伴うリスクを理解し、渡航によって生じるすべての責任を学生本人及び保証人が負うこと
- 原則として、出発前までに新型コロナウイルスのワクチン接種を完了し、必要に応じ接種証明書等が提出できること（3回の接種を強く推奨）
- 派遣先大学によるコロナワクチン接種の義務付け、接種証明の提示、定期的なPCR検査の義務付け、現地での行動制限、ワクチン接種に起因するリスクを学生本人及び保証人が理解し、その責任を学生本人及び保証人が負うこと
- 出発から帰国まで本学指定の海外旅行包括保険および危機管理サポート（関大TRS）に加入していること
- その他、以下の「渡航時における留意事項」について確認し、遵守できること
 - ・ 渡航先の居住地域において医療崩壊が発生しておらず、医療受診できること
 - ・ 渡航先での入国に際しての条件・行動制限措置（自己隔離、PCR陰性証明書、ワクチン接種証明書等の携行義務等）に対応できること
 - ・ 渡航先の大学が行う感染予防対策や感染者への対応支援（感染の疑いがある学生や感染した場合の学生ケア等）に対応できること
 - ・ 現地の日常生活に関する事項（マスク着用、各種証明書の持参等の行動・義務、スーパーマーケット等の営業状況、交通機関の運行状況）について確認すること

安全対策方針

外務省「危険情報」・「感染症危険情報」の目安と関西大学の基本方針

・外務省「危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2ヵ月前～)	渡航中
<p>■危険レベル1</p> <p>十分注意してください。</p>	<p>その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。 ※当該国(地域)への渡航、滞在に当たって特別な注意が必要であることを示し、危険を避けるよう勧めるもの。</p>	<p>原則「実施」する →注意喚起を行う。</p>	<p>原則「継続」する →注意喚起を行う。</p>
<p>■危険レベル2</p> <p>不要不急の渡航は止めてください。</p>	<p>その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。 ※当該国(地域)への渡航に関し、渡航の是非を含めた検討を真剣に行い、渡航する場合には、十分な安全措置を講じることを勧めるもの。</p>	<p>「中止・延期」を検討する</p>	<p>「帰国」を検討する</p>
<p>■危険レベル3</p> <p>渡航は止めてください。 (渡航中止勧告)</p>	<p>その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。(場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。) ※当該国(地域)への渡航は、どのような目的であれ中止を勧めるもの。また、場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性の検討や準備を促すメッセージを含むことがある。</p>	<p>「中止」とする</p>	<p>「帰国」とする</p>
<p>■危険レベル4</p> <p>退避してください。渡航は止めてください。 (退避勧告)</p>	<p>その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。 ※当該国(地域)に滞在している全ての日本人に対して、滞在地から安全な国・地域への退避(日本への帰国も含む)を勧告するもの。この状況では、当然のことながら新たな渡航は延期することが望まれる。</p>	<p>「中止」とする</p>	<p>「即時帰国」とする</p>

・外務省「感染症危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2ヵ月前～)	渡航中
<p>■危険レベル1</p> <p>十分注意してください。</p>	<p>特定の感染症に対し、国際保健規則(IHR)第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、渡航に危険が伴うと認められる場合等。</p>	<p>原則「実施」する →注意喚起を行う。</p>	<p>原則「継続」する →注意喚起を行う。</p>
<p>■危険レベル2</p> <p>不要不急の渡航は止めてください。</p>	<p>特定の感染症に対し、IHR第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、同第12条により「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」としてWHO事務局長が認定する場合等。</p>	<p>「中止・延期」を検討する</p>	<p>「帰国」を検討する</p>
<p>■危険レベル3</p> <p>渡航は止めてください。 (渡航中止勧告)</p>	<p>特定の感染症に対し、IHR第49条に規定する緊急委員会において、第12条に規定する「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」が発出され、同第18条による勧告等においてWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合等。</p>	<p>「中止」とする</p>	<p>「帰国」とする</p>
<p>■危険レベル4</p> <p>退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)</p>	<p>特定の感染症に対し、上記のレベル3に定めるWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合であって、現地の医療体制の脆弱性が明白である場合等。</p>	<p>「中止」とする</p>	<p>「即時帰国」とする</p>

出願手続き B の提出手順について

出願手続き A を完了した方はインフォメーションシステム内の関大 LMS に、以下の手順に沿って必要書類を提出してください。

①「出願書類提出(アップロード)」フォルダに、事前に準備した出願書類データをアップロードする

- ※提出するデータには、①書類名②氏名③学籍番号の3点名前をつけること
- ※スキャン前に、データに不備がないか必ず確認した上でアップロードすること
- ※提出データは、カラー/モノクロどちらでも可

2023年度春学期 認定留学 管理

教材一覧 教材▼ 成績▼ 出席▼ その他▼ メンバー▼ コース管理▼ 学生としてログインする ログアウト

タイムライン

①出願書類

書類名	更新日時	実行者数
New 誓約書 (ダウンロード用) 資料 利用可能期間(終了時間は59秒まで) 2022/11/07 09:00 - 2022/11/11 16:00	更新 0分前	実行者数 0
New 誓約書 (アップロード用) レポート 利用可能期間(終了時間は59秒まで) 2022/11/07 09:00 - 2022/11/11 16:00	更新 10分前	実行者数 0
New ワクチン接種の記録が分かるもの (アップロード用) レポート 利用可能期間(終了時間は59秒まで) 2022/11/07 09:00 - 2022/11/11 16:00	更新 10分前	実行者数 0

教材を作成する
教材並び替え/ラベル設定
①出願書類

書類名を押下して、項目ごとのデータ・回答を提出する

◆書類データのアップロード手順

①

教材 終了

2023年度春学期 認定留学

ログイン中

誓約書 (アップロード用)

2枚目の記入事項に漏れがないか確認したうえで、「誓約書 (3枚)」をアップロードしてください。
押印箇所が二カ所ありますが保証人と学生の押印は別の印鑑を使うこと。不備があれば受理できません。

※書面全体が確認でき、影や皺(しわ)が無い状態でスキャンまたは撮影したデータをアップロードしてください。スキャンアプリを使用するときれいにスキャンできます。

利用可能期間(終了時間は59秒まで) [2022/11/07 09:00 ~ 2022/11/11 16:00]
コース管理者はいつでも、何回でも実行可

開始

開始ボタンをクリック

②

教材 終了

> 2023年度春学期 認定留学
誓約書 (アップロード用)

[前のページ] [次のページ]

終了

期限 2022-11-11 16:00

> 問 1

「誓約書」は3枚構成ですので全てアップロードして下さい。
スマートフォンで撮影した場合、データが3つに分かれているので、無料のスキャンアプリなどを利用して3枚を結合し1データをアップロードして下さい。
誓約書の原本は、11/25までに国際部に提出が必要です（郵送・来室どちらも可）。高槻キャンパス、高槻ミューズキャンパス、堺キャンパスの方は、各キャンパスのオフィスに「これを国際部の認定留学担当者に転送してください」と申し出てください。

アップロードするファイルの選択

ファイルを選択 | 選択されていません

レポート提出

最大アップロードファイルサイズ: 20 MB

(0)

[前のページ] [次のページ]

終了

提出ボタン